

シャープ社友会 栃木支部会報

第33号

nikko

2014.1.1 発行
発行責任者 増田武司

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



氷の神殿「雲竜渓谷」の水瀑 撮影：大屋信幸（会員番号5522）

平成二十六年を迎えて

シャープ社友会 栃木支部長

増田 武司

あけまして
おめでどうございませす



会員の皆様には穏やかに
新年をお迎えのことと存じ
ます。

日頃は社友会活動にご理
解、ご協力いただきありが
とうございます。

昨年は、伊勢神宮や出雲大社の式年遷宮の慶事や富
土山の世界遺産登録、東京オリンピック招致に喜びあ
った反面、竜巻や台風の影響で家屋被害や農業被害、
そして前代未聞或いは未曾有の大雨や風によって洪
水や土石流が生じ甚大な被害が発生し、つくづく自然
の恐ろしさを痛感した年でもありました。

その中で、社友会においては、幹事の皆様のご協力
により当初の活動計画を予定通り進めることが出来
ました。

年初には、例年社友会本部の年賀会をTV中継され
ていましたが、昨年は年賀会を録画したDVDが配布
されましたので、二月にDVD視聴会を実施し、同時
に事業本部の新技术を紹介していただきました。そし
てこの機会に定例の幹事会を公開とし、幹事さん以外
の方にも傍聴していただきました。

春と秋には親睦行事を実施。四月に恒例となった
「花見とバーベキュー」を楽しみ、十月には日帰りの
バス旅行で福島、茨城方面に行き、少しばかりの震災
復興支援を行いました。

また、五月の定期総会には新しい役員体制、活動計
画を承認いただきました。

その活動計画のひとつに社会貢献活動を新しく取
り組むことにし、第一回目の活動として、六月に川崎
城跡公園の美化活動に参加、八月には地域団体が主催
の行事(あんどん祭り)の準備と片付けに応援参加し、
社友会単独の社会貢献活動をスタートさせました。

一方、SGC(シャープ・グリーン・クラブ)環境
ボランティア美化活動)については、シャープ事業所
の計画に従い継続して参加をしました。ただ、この活
動の参加者はほとんどが役員や幹事の方でした。少
しでも多く一般会員の方にも参加いただくためにはど
のような方法があるかが今後の課題かと考えます。

また、十二月にグラウンド・ゴルフ同好会が設立さ
れました。栃木支部としては第六番目のクラブ、同好
会が誕生したことになり、今後の活発な活動を期待し
ています。

クラブ、同好会活動は会員相互の親睦と健康維持のた
めの重要な事業です。多くの会員がより活発な活動を
されるよう、支部としても応援をしてまいります。

さて、本年も恒例の支部賀詞交歓会や春の懇親行事
「花見とバーベキュー」も予定しています。

五月には定期総会を開催し二十六年度の活動計画
の具体的項目を提案します。この活動計画には皆さん
のご意見を反映したいと考えていますので事務局又

は支部ホームページの支部宛メールにご提案いた
ければありがたいと思います。

社友会活動が一層活発になりますよう今年も皆様
のご理解とご協力をよろしくお願ひします。

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長 大島 明人

新年あけましておめでどうございませす。



社友会栃木支部の皆様
におかれましては、健やかに新
しい年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

昨年8月に新しくシャープ
労働組合栃木支部の委員長に就任しました大島と申
します。日頃より、増田支部長はじめ多くの皆様に労
働組合の活動に対してご理解とご協力を賜り、心より
感謝申し上げます。

さて、シャープの経営環境はまだ予断を許さない状
況が続いています。栃木事業所では大型液晶テレビ
の生産を事業の柱として構造改革の取組みを行い、会
社存続の必要条件である「2014年3月期(201
3年度) 通期純利益の黒字化」を実現すべく取組みを
進めているところです。

また現在、私たちの職場においては、「ちよつと会
社をカエル会」といった中堅・若手メンバーで構成さ
れた自主活動組織による取組みや、「本音で議論でき
る職場づくり」の推進などによる職場の活性化を進め

デジタル情報家電事業本部長

執行役員 毛利 雅之

新年明けましておめでとーございませう。



社友会栃木支部の皆様方には、清々しい新春をお迎へのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃よりシャープ製品のご愛用や当社社員に対するご指導、ご鞭撻を賜り、会社を代表して厚くお礼を申し上げます。

さて、一昨年来、当社は厳しい経営状況に直面しており、社友会の皆様方にもご心配をおかけしておりますが、この困難に対し、私達は、当社の原点である経営理念・経営信条に立ち返り、昨年五月に発表した「中期経営計画」を確実に実行し、業績の回復を実現すべく、全社一丸となって取り組んでおります。二〇一三年度上期の全社業績は中間決算で発表しております通り、売上、利益とも公表値を上回ると共に、前年実績から大幅な改善を果たすことができました。社友会の皆様への支えを頂いたお陰もあり、デジタル情報家電事業本部長の業績も着実に回復しています。

新年を迎え、全社員のパクトルをあわせて、回復から新たな成長に向けて舵を切るべく、一人ひとりの社員の切磋琢磨により、栃木事業所の底力を発揮させ、事業本部の更なる活性化を目指したいと考えております。

幸いにも、液晶テレビの世界需要は年間約二億台の

規模があります。アナログ停波以降、低調に推移してきた国内市場も回復傾向にあり、他社に先駆けて当社が取組んできた五〇型以上の大型液晶テレビ需要も各地域で大きく伸長しています。また、液晶テレビの高精細化の流れの中で、放送インフラの4K対応も予定されており、今後、急速に4K対応テレビの世界需要が拡大するものと期待されています。

これらの環境変化をチャンスと捉え、高画質・高精細の大型液晶テレビ事業を主軸として、BDレコーダー、オーディオ、モバイルソリューション商品を含めたデジタル情報関連機器のグローバルでの事業拡大を図るべく取り組んで参ります。また、新規商材として、液晶テレビにタッチパネルを搭載し、ネットサービスマや業務用システムを融合したソリューション型テレビの開発を進めており、今後このようなB to B商品の創出も強化していきます。

本年も、先行きは楽観できる状況にありませんが、先輩方が築いてこられたデジタル情報家電事業の更なる発展を目指して、「誠意と創意」の経営信条に基づき、新たな需要を想像する商品の創出に懸命に取り組む、会社の再生と成長の実現を目指して参りたいと存じますので、引き続き皆様方のご支援・ご指導を賜ります様、よろしくお願い致します。

最後にシャープ社友会栃木支部の益々のご発展、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

ており、業績の回復基調とも合わせて元気を取り戻してきています。

私たちはシャープ創業以来の『誠意と創意』のDNAを社友会の先輩方からも受け継ぐ者です。私たちが力を合わせて同じベクトルで進んでいけば、必ず再建を果たすことができると考えています。

一方、地域課題においては、「矢板市塩田大石久保の国有林野」の指定廃棄物最終処分場候補地としての指定は一旦取り下げられたものの、選定場所の結論はまだ出ていない状況です。また、公共施設の老朽化問題や行政改革など、矢板市には様々な課題があります。そのような中で「中村ひさのぶ」組織内議員は矢板市民の先頭に立ち、安心・安全な生活が続けられるように全力で取り組みんでいます。

矢板市では住宅用太陽光発電システム設置におけるシャープ製品の支援策を現在も継続頂いています。これらの行政や地域からの心強い支援には本当に感謝しております。

このような地域からの支援や期待に応えるためにも、この平成二十六年がシャープにとって真に復活・再生の年となるよう、私たちは一丸となり、ハードルを一つひとつ着実に乗り越えていくよう努力して参ります。社友会の皆様には引き続きのご支援をどうぞ宜しくお願い致します。

最後に、シャープ社友会栃木支部の益々の発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

長寿コーナー

「喜寿を迎えて」

会員番号 〇九一一 古山 伊和夫



先日、社友会より喜寿の祝いをいただきました、誠に有難うございました。

お祝いをいただけただけは大変名誉なことではあるのですが、「もうそんな年になつたのか」と感じたのが正直なところですよ。

喜寿ですから、退職以来、どの程度社会に役立つ行いをしたかと振り返るべきでしょうが、私の場合は、いかに周りに迷惑をかけないで過ごせたかでしか評価出来ないと思います。それには如何に健康を保ち、病気をしないことが大切なのではないでしょうか。とは言え、私はこれまでに五回も入院・手術をしてしまいました。幸いどれも完治し、今では定期検査でも特に具合の悪いところはありません。

今のこの状態を少しでも長く保てるようにと、ここ十年以上、小さな畑で野菜果物など作っています。最初は鋤で耕し、鎌で草刈をしていたのですが、今では耕運機、草刈機に変わりました。

それに加え卓球を週二回市体育館で仲間と楽しんでいます。体力向上のためと言うより、多くの友人と交流でき速い動作に順応し、更にはボケを防ぐことも出来るのではないかと考えています。

その他好きなことがいろいろあつて、退屈する暇もなく充実した毎日を送っています。これからも無理せず平穏な日々を過ごしたいと思います。皆様今後ともよろしくお願いいたします。

「古希を迎えて」

会員番号 二六三二 齊藤 清一



定年退職から早いもので五月に十年が過ぎました。

在職中には多くの方にお世話になり、このたび無事に古希を迎える事が出来ました。気持ちの上ではまだ現役時代

と同じ様に感じておりますが、やはり年齢には勝てず、今年の三月と十一月に、白内障の手術を行いました。

それ以外は特に大きな病気もせず、退職後は好きなゴルフに没頭しております。なかなか上達しませんが出来ればゴルフが出来る元気な間に夢であるエージジュートを一度は達成したいと思っております。しかし今年の平均スコアが九十オーバーの私の腕ではとても達成出来る見込みはありません。それでも少しでも夢に近づく様、日々頑張っております。

また、私と会った人は、幸いほとんどの人が、私が七〇歳と言つても、年齢よりも相当若く見えると言つて下さいます。実際にはお世辞が半分以上は入っていると思っておりますが、この状態を何時までも続けられるよう、日々頑張りたいと思っております。

尚、地域貢献の一環としても、自治会の班長を務め、地域の行事にも参加し人々との交流を深めております。過去を顧みますと、現役時代は会社人間で毎日仕事に追われ、ほとんど家庭の事は出来ず、家族に負担を掛けてきました。そのお陰で無事仕事をこなす事が出来たのも、これも家族の良き理解と協力があればこそと、家族に感謝しております。これからは家族・子供たち・孫たちの為にも、日々健康で頼れる人間であり、生涯現役の気持ちを持たず、これからの人生を元気に頑張りたいと思っております。

「古希を迎えて」

会員番号 二六九八 郡司 忠一



定年退職より早や十年、七月に古希を迎えました。

心身ともに健康で古希を迎えられた事はなによりの幸せです。退職後の十年間は漫然ながらも家族、周囲の方々に支えられ、楽しく平穏に暮らす事が出来ました。感謝・感謝です。

漫然な暮らしながら、何はともあれ「健康が基本」ですので、体力強化・維持だけは極力努めております。

在職中はゴルフ以外は運動にはあまり縁がありませんでしたが、九年前にフィットネスクラブ（スポーツジム）に入会しました。トレーニングはかなりキツイですが、仲間たちの頑張りを励みに、今ではジム通いが日課となつています。毎日仕事感覚で出掛け、ストレッチ・筋トレ・ウォーキングを行い、最後に温泉でリラククスしてきます。継続は力なりで健康体作りの礎になつていきたいと思います。

ある医者に「あなたが運動している事は分つたが、知的な事は何かしていますか？」と質問され、返答に窮しました。身体の配慮に比べ頭腦的なことに対する配慮が足りないのは事実です。

古希は昔は稀でも長寿社会の現在では人生の一通過点です。東京オリンピックが開催される七年後の喜寿を目標にジム通いを続け、何か知的な事を追加し、心身ともに健康な生活を目指したいと思えます。

「古希を迎えて」

会員番号 二六七四 平山 勝



古希を迎え自分自身を振り返って見た時に何か自分が思いやりや優しさ・忍耐力、その他何事においても中途半端であった様に思えてしかたがない時があります。

現在私は退職後ある知的障害施設で朝夕の送迎の運転手として早十年目に入った所ですが、施設を利用して人々に接していると、彼等は人間としての優しさ・楽しみ・怒り（喜怒哀楽）等何事に対しても正直過ぎで、誰に対しても（初対面であっても）自分の考えを全力でぶつけて来るため当初は驚きの方が多かったです。

しかし長い間、接してうちに私の方が学ぶ事が多くあり、現在も心の通った関係を築けるよう接しています。特に毎日の送迎時や時々行事等で接している中で、一人一人の個性が強く思いもよらない行動を取られる事もあります。私達に比べ、すごく純真で裏表がなく常に全力投球で自分の気持ちを伝える為、時には反発し指導員の先生方を困らせている場面に出会うことがあります。

若い先生方は忍耐強く個々人の対応に努め何度でも同じ事を言い聞かせ落ち着くまで思いやりを持って対応している姿を見ると、この歳になっても反省ばかりしている今日この頃です。

社交会の皆様方も彼等にも買物や各種イベント・祭り等で出会うこともあると思いますが出会ったときは挨拶等を交わし例え返事等が無くとも、何でも良いので言葉を交わしてみたい。

趣味のなかった私ですが、最近では近所の農家の方に

教わりながら我が家の庭の半分約五〇坪程を畑にして家庭菜園を作り身体を使い健康管理に努めています。

一年を通じていろいろな野菜を栽培していますが、特に気付いた事は、私の場合、一日平均二〜三時間だと毎日の土いじりが楽しく感じられ一寸夢中になって夏草草むしり等をしている時は時間を忘れ昼食が大幅に遅れてしまう時があり、施設から帰る方の送迎にあたりたふたしてしまう事も何度ありました。

毎日の農作業を楽しみながらこの冬には春菊・チンゲン菜・ほうれん草・大根・ネギ等を栽培し、お店で買う事なく家族三人で食しています。

皆さんも家庭菜園等を作って楽しんで見ては如何でしょうか？年間を通じ楽しめますよ。

「古希を迎えて」

会員番号 一六九一 青柳 一夫



古希を迎えられたことに感謝です。

退職してからの十年はあつと云う間の時でした。

おかげさまで大きな病氣もせずにこの十年はいろいろなことにチャレンジしてきました。

仲間との山登りの再開、週二回のテニス、最近始めた大極拳など楽しくやっています。

また、最近では先輩諸氏に見習ってお世話になっている地域に少しでもお返しをしたいと思いい地区役員を務めています。

おかげさまで多くの人達との素晴らしい出会いを得ることができて、いろいろな面で助言を頂き勉強もさせて頂いています。

そうは言ってもやはり体力の低下はひしひしと感じ

る今日この頃で、特に山登りは二年続けて例会に参加できず寂しい思いをしました。

少し健康面の配慮が足らなかったので、これからはもう少し健康に留意して、できれば家族で立山から穂高までゆつくりと縦走してみたいと思っています。

「古希を迎えて」

会員番号 一七四四 植月 勇



古希を迎えるにあたって社友会から「お祝い」を頂戴し有難うございました。御礼申し上げます。

振り返ってみますと七十年の半分以上をこの矢板の地で過ごしておりますが、自宅と会社の往復に終始し、地元が全く判っていない事に気が付き、昨年から「栃木県シルバー大学校」に入学し、「地域」「健康」「福祉」「スポーツ」についての初歩を「七十の手習い」しているところです。仕事では遭遇しなかった事柄も沢山見聞し新しい発見に刺激を受けております。

また、各種のクラブ活動を通して同年代？（60〜88歳）の方々と裸の付き合いが出来るのも学生真利の一つです。

学校は二年間ですが（OBとして永続的に交流が可能）私はこの間に「初めての事に挑戦しよう」と決めた「陶芸」「卓球」「手品」等々に悪戦苦闘する日々を送っています。

シルバー大学校のお蔭で七十歳にして極めて多忙な日々を楽しんで過ごしております。

「古希を迎えて」

会員番号 三五三九 福永 勝行



私は現役時に身内の運命に照らして七十歳まで生きられ
たら十分と考えていました。
古希を迎えた今、これ以降
はオマケの人生であり、精一杯、
社会に恩返しをすべく、あれこれ
試行錯誤をしております。

波乱万丈の人生は続きますが、何事もあきらめず
夢は大きく、明るい未来を信じて乗り越えて行く事が
出来ればハッピーエンドになるのですが・・・
(結果は神のみぞ知る?)

「古希を迎えて」

会員番号 二六五〇 村上 五十六



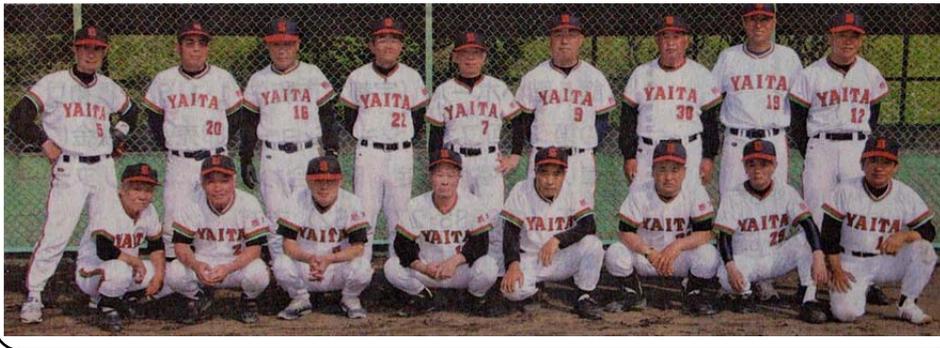
「監督50年为目标」
の村上さん

古希を迎えて今、昔を考えてみますと、私たち幼少
の頃は高齢の方はすぐお年寄りに見えました。
私が住む所は田舎であり、お年寄りは汚れた半纏を
着て農作業を行っていました。何の趣味もなかった
や、趣味があっても出来ないと思う時代でした。

今は違います。資金(年金)もあり趣味は楽しめてゴルフ、グラウンド・ゴルフ、その他たくさんあります。

私は少年時代から野球を楽しみ、特に野球の監督は四十五年もやっています。出来れば後五年は継続したいと思っています。特に定年後は六十歳以上のシニアチームの代表もやらせてもらっています。昨年の成績は県内外で優勝一回、準優勝二回と頑張っています。これからも健康維持のため頑張っていきます。残された人生、社会の皆様共々健康で長生きしましょう。

監督兼代表で自前のチーム「ヤンキース」を率いて45年間、これまで維持、管理などの諸経費を自前で賄ってきたという村上さん。平成24年の暮れに矢板市野球連盟の創立40周年記念式典で、これまでの活動が認められ「功労賞」を受賞されました。又、還暦を迎えて以降「矢板シニアチーム」を立ち上げその代表でもあるとのこと。(編集者注:平成25年3月15日付「とちぎ朝日新聞」の記事に掲載された内容を要約) 《写真下列の右から三人目が村上さん》



幹事コーナー

オリンピック・パラリンピック

想(オウ)ムン



第一班 木村 勝仁

二〇一三年九月八日早朝、アルゼンチンブエノスアイレスで開催されたIOC総会で二〇二〇年オリンピック・パラリンピック開催地が東京に決まり、特に開催地を決める最終プレゼンテーションは日本の強み・良い点、又ある意味では日本人の弱点の殻を個の力(役割を全う)とチームワークで打ち破った新しい日本を印象付けたものと深い感動と感慨を覚えました。
と言いますのは一九六四年開催に続き東京は二回目の開催になる訳ですが、一九六四年開催時、私は大学二年、十九歳でしたが開会式のチケットが運よく抽選で当たり国立競技場での感動が思い起こされたからです。

今から思いますと戦後十九年しか経過していない日本が本当に良くオリンピックを開催出来るまで復興したものだ改めて日本人の勤勉さ・熱意と努力を感じた次第です。

私は在職中、大半を海外関係の業務に従事していた事もあり、日本人としての意識がより強いかも知れませんが長きに渡る景気低迷、二〇一一年東日本大震災と明るい話題の無い日本にとって二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックは多くの人に夢と希望を与え、改めて平和の素晴らしさを世界に示す事を含め日本の歴史に於いて明治維新、第二次世界大戦敗戦に次ぐ大きな節目になると言っても過言ではないかと思

ます。

私は人生の第四コーナーを回り、最後の直線コースにいますが、日本人で良かったと思うと同時にこれからの七年間、日本がどの様に変貌し、発展して行くか健康を維持し見守りながらスロー人生を楽しみたいと思っております。

巡ってきた「幹事」になつて

第五班 木村 修



社友会に入会して八年、幹事の役が廻ってきました。第五班は、発足して三年程と思いが、旧玉生村、大宮村、船生村の三村が合併し、塩谷町となった地域で、広範囲になります。班員は九名で、八名が六十代の若い班です。

又、社友会が春の花見をする場所がある地域でもあります。私は国内販社に勤務しておりましたので、五班の方々とは、現役時代には面識がありませんでしたが、今回幹事の役になりました事を機に、宜しくお願ひ致します。

会員宛資料の手配もまた楽し

第九班 永橋 肇



平成二十五年四月一日より改編された新九班の幹事を拝命いたしました永橋 肇です。

新班編成は、末広町を対象地域とする旧七班と、旧三班の中地区を合体して、平成二十五年より新九班として運営される事になりました。会員は、旧七班から十四名と旧三班から九名で、現在計二十三名です。

今回の班再編で、矢板駅東口を主とした末広町地区

に加えて、中地区、即ち北はロビンシテイ(成田ハッピーハイランドに隣接)から南は国道4号線の東側で安沢に隣接する所まで担当地域が広がり、各会員宅への資料「手配り」も当初危惧しました。しかし(私事です)が) 昨年から始めたウォーキングの新規ルートに中地区を組み入れ、今はむしろ楽しみながらやらせて頂いています。

この地区は、特別な名所、旧跡等はありませんが、いわゆる商業・住宅地域で、矢板市の中では日常生活に利便性の高い地域のひとつです。

今後とも、社友会と会員皆様とのパイプ役を全うすべく頑張りますので宜しく御願ひいたします。

その後のハッピーハイランド

第十三班 法田 轟



第十三班はハッピーハイランド、通称ハッピーという団地に住む会員二七名のグループです。二〇〇軒以上の方が住まわ

れていた矢板ではマンモス団地でしたが、二〇一一年三月十一日の東日本大震災により全半壊二十五軒という大きな被害を受け、十軒以上の方が転出され、今では百八十軒程度に減ってしまいました。

国の補助を受け地質調査も完了し、二〇一三年の三月から地盤強化のための工事が一年計画で始まりました。やっと始まったか、という感じです。

百八十軒の人達はこれからも、この地で生活を続けて行く事を望まれていると思います。(私も含め)三・一一の余震や東海沖地震などが予測されています。いつまた起こるか解らない地震に、早く安心して住める団地になることが全員の望みです。国や県、市の防災の積極的な取り組みに期待しています。

この団地にはシャープにお世話になったシャープフ

ファミリーが、シャープOB、現役を含めると五十名近くになります。四軒に一軒がシャープファミリーです。これからは更にOBが増え、社友会会員も増えていくことでしょう。これは矢板市や他の地域にもいえることかと思われま

地区担当幹事になつて

第十七班 養老 剛



当地区担当幹事になって未だ六ヶ月、幹事としての務めは各月の幹事会出席、会員への祝い金渡し、弔事の連絡などで特に記すべきこともありませんが、今後一年半役目を果たして参りますのでよろしくお願ひします。

幹事になったこの機会を利用して、社友会のボランティア活動等へはできるだけ参加し、昔の仲間との繋がりを保って行きたいと考えております。

社友会では各クラブ活動が盛んに行われている様ですが、私事で申し訳ありませんが退職後直ぐに矢板のシルバー大学校に入学し、そこでトレッキング、写真、パソコン、囲碁等のクラブ活動に参加しました。そこで多くの友人を作りOBとなった今でも続けている活動もあり、社友会のクラブ活動まで参加する元気を個人的には持つておらずやや残念です。

大田原もこの度、中心街の再開発事業としてショッピングビルが新たにオープンし、331号線(新国道400号)と中心街を通る国道(旧)400号を結ぶ大規模な道路建設も始まるうとしております。今までの古ぼけた市街地の様子も少しは変わって来ることと思

機会がありましたら、一度訪れられたらいかげんでしょうか。

一般投稿コーナー

表情豊かな中禅寺湖を堪能

齊藤 順一



在職中では叶わなかった反動か？ バイク歴二年、セーリング歴八ヶ月、今は気ままなアウトドアスポーツを大いに楽しんでいきます(笑)

一昨年(平成二十四年)紅葉狩りバイクツーリングの途上、半月山から見下ろす中禅寺湖の湖面で風景の中にヨットを浮かべる優雅な一団をみかけました。『湖面からの景観は一段と綺麗ですよ』一団を率いる秋山治さん(同じくシャープOB)談。これが縁でセーラーに仲間入りです。

初出艇は翌年の三月(平成二十五年)、冠雪の磐梯山を眺めての猪苗代湖にて・・・幻想的な風景に魅了

愛車を駆っての東奔西走も楽しい



初出艇は 渡辺春仁さんと(猪苗代湖にて)



江ノ島ヨットレース大会前に仲間と作戦会議



中禅寺湖ボートハウスからの出艇風景



されました。

私が購入したアクアミュージズ(aquamus)セーリングカヌーはヨットの楽しさを気軽に味わえるもので、本体は全長4・27m重量25kgとクルマの屋根に一人で積める手軽さが良いですね。

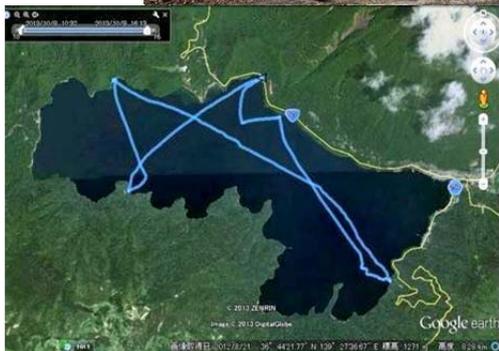
全国のグレンデを自由に選べますし、二酸化炭素も騒音も発生しないので、環境に優しく、自然の素晴らしさを体感させてくれます。

初心者なのに本格的な江ノ島ヨットレースに二回も参戦したんですよ・・・

遠征では瀬戸内海の島々や、富士五湖にも出かけますが、地元では天空の湖と称される中禅寺湖でボートハウスを拠点にのんびりと舟遊びを楽しんでいます。試乗を希望される方はご遠慮なく(笑)

連絡は sjsaito@gmail.com まで

湖岸に憩うヨットたち



中禅寺湖での航跡

仕上げ工程OBの集い

海瀬 元之



昨年(木)の十月十日、『シャープOB仕上げ工程の集い』をホテルサンシャイン鬼怒川で開きました。

栃木工場操業当時の人達が広島・大阪・奈良・群馬・東京からと栃木在住者を含め総勢三十六名が集まり『綾小路きみまろのあれから四十年』ではありませんが、ピカピカ輝いていた青春時代に懐かしく楽しい一夜を過ごしました。

四十数年ぶりの出会いだったので最初のうちは顔と名前が一致しなくて戸惑い気味でしたが、そのうちだんだん昔の面影を思い出しすっかり意気投合・・・栃木工場が稼働してから四十六年、操業当時シャープシ配線工程で若い女性がズラッと並んで作業していた光景を思い浮かべます。(その後プリント基板方式へ・・・シャーシの外製で社内作業がなくなりました・・・)

カラーテレビは真空管式、その後ハイブリット式トランジスタ式、液晶テレビに移り変わった。生産品目はCTVに加えVTR、ビューカムが加わり、その後海外生産に移管して国内生産が大幅減少となったなど変遷の激しい時期でもありました。

又、幾多の経済危機(ニクソンショック、オイルショック等)で生産調整に見舞われ、都度多くの人達の移動やむなく事業部外へ移った方が多いです。

今回特別に実施いただいた工場見学は社友会栃木支部の協力で会社の窓口に繋いでいただき、事業本部の暖かい受け入れの中、遠方から来られた方及び栃木在住者の計十四名が参加しました。

第一工場では大型液晶テレビを最新の自動機械で海外生産に負けぬ生産体制を取っており感動しました。工場の中は非常にきれいで静かです。昔の工場とは大変な変わりようですが、そこかしこに四十六年前の面影が残っており「この辺に配線工程や調整工程、仕上げ工程があったなあ・・・」と皆さん口々に昔を思いだし喜んでいました。

今回の集まりは工場立ち上げ時、一緒に働いていた方から「皆が歳を取ってきたので、元気に動けるうちに昔の仲間の集まる機会を作ってほしい」との声が上がり会社で定年まで過ごされた方、転職された方の集まりになりました。

皆が二十歳代の若さに戻り、呑んで話して一晩大いに楽しみ、翌日はグループごとに那須岳登山、日光紅葉狩りに出かけました。

その後の便りで今後もこのような会を又開いてほしいとの声が続きます。残念ながら関係する全ての方々に声を掛けできなかった点については深くお詫び致します。



ホテルサンシャイン鬼怒川に参集した仕上げ工程OBの皆さん

「グラウンド・ゴルフ同好会」

◇ グラウンド・ゴルフを通して会員の健康増進と相互の交流・親睦を図ることを目的に社友会 栃木支部に「グラウンド・ゴルフ同好会」が新たに設立されました。(平成 25 年 12 月 1 日)

《 日頃の練習風景スナップ 》



ホールインワン狙って、真っ直ぐ飛んでよ・・・

新会員募集中!!



2 打目、上手く入るかな～ 皆が注目しています



練習合間のコミュニケーションもまた楽しい!



- ◇ 会員資格： シャープOBを主体に、その家族や会の目的に賛同する希望者
- ◇ 活動日： 毎週、月・水・木・金 の午前9時から午前中を基本に活動中
- ◇ 活動場所： シャープグラウンド
- ◇ 会員数： 会員人数23名

福本 英之 (会 長)	村上 利夫	養老 剛	村上 金吾
道畑 一三 (副会長)	徳田 浩	小林 欽吾	和田トシ子
須藤 利夫 (事務局)	大町 英雄	中嶋 宗孝	佐々木 富士子
山崎 一義	石塚 忠	道畑 計子	佐々木 友江
浦川 正司	中村 豊	阿部 涼津子	菅谷 孝一
増田 武司	後藤 謙輔	金田 久光	

◇ 入会申込： 会長または事務局・窓口まで連絡ください。 年会費 1,200 円 (入会金： 1,000 円)

●連絡先 会 長： 福本 英之 TEL 0287-48-0928
 事 務 局： 須藤 利夫 TEL 0287-44-2166
 社友会窓口： 養老 剛 TEL 0287-23-2179

パソコンクラブ

Established in 2001



《 クラブの紹介・会員募集 》

● 活動内容

定例会^{※1}と研修会^{※2}を通じて、会員同志が気楽に最近の話題をはじめ、PCの知識と技量を深める場として、主に「Excel/Word/インターネットの活用方法」について教え合い、実技練習をしています。年末には懇親忘年会（カラオケ同好会と合同）を一泊で実施します。

※1定例会：毎月 第1水曜日 午前10時～12時

※2研修会：毎月 第3水曜日 午前10時～12時



互いに意見を交わす研修会の光景

● 入会案内

年会費：2,000円（新規入会者は、初年度のみ1,000円）

見学会：上記の研修会の見学は何時でも大歓迎です。見学会にお越しの際は、日程通り実施されているか、事前に事務局まで確認して下さい。

● 入会申し込み / 問い合わせ先

事務局：佐藤壽行 < 電話 > 0287-44-3377 < メール > sato64_hodaka82@yahoo.co.jp

パソコンに興味のある方の入会をお待ちしております。



【 会員紹介 】

(あいうえお順)

1	会長：佐藤 龍雄	5	会計：津田 功	9	高萩 紘二	13	平山 勝
2	副会長：古市 正昭	6	青木 正和	10	徳田 浩	14	廣田 哲男
3	副会長：安東 郁哉	7	磯島 和美	11	仲谷 輝郎	15	福本 英之
4	事務局：佐藤 壽行	8	浦川 正司	12	中村 義雄	16	山崎 一義

ゴルフ同好会



◇活動状況

平成 25 年度のゴルフ同好会コンペは、当初計画通り 5 月より 4 回開催しました。

会員数は、今年度 3 名増の合計 91 名となり、毎回 60 名程度の参加があり、活発に活動しています。

同好会では、会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。

1.定例コンペ	第 87 回	第 88 回	第 89 回	第 90 回
2.開催日	5 月 21 日(火)	7 月 2 日(火)	9 月 3 日(火)	11 月 11 日(月)
3.開催コース	那須小川 GC	アローエース GC	喜連川 CC	矢板 CC
4.参加人数	56 名	56 名	57 名	64 名
5.入賞者(ネット) 競技は全てハンディキャップ方式で実施				
優勝	今泉 正男(70)	徳田 義文 (66)	宍戸 栄 (67)	青木 陸 (69)
準優勝	中野 武久(70)	白川 寿 (67)	大橋 堅固(70)	木島 忠男 (70)
3位	宍戸 栄 (72)	阿久津 喜雄(68)	福田 貞男(71)	玉木 光一 (71)
4位	徳田 義文(74)	網野 正輝 (69)	飯田 晋吉(72)	間仁田 和久(71)
5位	生嶋 良幸(74)	小阪 正美 (69)	小島 保二(72)	後藤 購栄 (72)
ベストグロス	徳田 義文(78)	徳田 義文 (70)	宍戸 栄(西南 76) 大橋 堅固(南東 80)	*1 徳田 義文(あざみ 79) 飯田 晋吉(ききょう 83)

*1 「あざみ」はあざみ→ききょうコース、「ききょう」はききょう→りんどうコースのスコア

<第90回 矢板カントリークラブ スタート前の集合写真>



◇平成 25 年度今後の定例コンペ日程

定例コンペ	開催予定日	開催コース	備考
第 91 回	3 月 12 日(水)	琵琶池 GC	別途案内

《新会員募集》

- * 入会金 : 無料 * 年会費 : 無料
- * 定例コンペ : 年間 5 回 5 月、7 月、9 月、11 月、3 月
- * 連絡先 : 幹事 原田博美 ☎ 0287-43-5422
eメール hirhrd@hb.tp1.jp

歩こう会



☆7月度定例会：木曾駒ヶ岳

◇歩こう会の案内

☆県内及び近県の山、溪谷、湿原等へのトレッキング

☆定例会として、難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6回実施。歩行時間3～4時間程度

☆有志例会として、やや難易度を上げたコースで、新規コースの開拓と会員のレベル向上を目指し適時実施。

◇活動状況・定例会実施予定



田代山にて（前方は雪の残る会津駒ヶ岳）

実施月	行先	備考
25年5月	赤城山	日本百名山
25年7月	木曾駒ヶ岳	日本百名山
25年9月	一切経山	
25年10月	霊山	
26年1月	唐沢山/神社	新年懇親会
26年3月	行道山	栃木百名山

☆有志例会はコースを選定して適時実施

◇会員の募集：歩こう会幹事まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）

◇現状会員数：会員人数34名

●連絡先 松本 隆 TEL 0287-63-6458 / 090-3906-9193

e-mail : fgysk613@yahoo.co.jp

カメラクラブ



◆ 8月7日撮影会を実施
 県民の森：光彩



八方ヶ原：くも



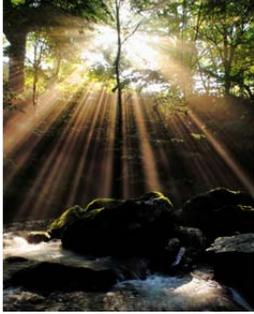
撮影会 参加者



8月7日の撮影会は『近場で、腕を磨くこと!』、矢板市県民の森、及び八方ヶ原に行きました。珍しい光彩が現れ表現力を競いました。

★写真コンテスト入賞作品紹介：作品はシャープ社友会、栃木支部ホームページにカラーで掲載しています。

◆第32回『やいたの四季』観光写真コンテスト



特選：『降り注ぐ』
 志賀 実



入選：『公園の春』
 只友将弘

◆第2回『棚田写真コンテスト in 兵庫畑2013』



佳作：『ふれあい』
 志賀 実



佳作：『親子の絆』
 大屋信幸

◆第9回鹿沼市再発見
 観光写真コンクール



入選：『観音寺の春』
 田代宏明

・佐久山地区風物詩
 写真展 2013



優秀賞：『隆盛土佐もみじ』
 志賀 実

・とちぎの古里田園風景
 写真コンテスト



春夏編 優秀賞：
 『山里の夜明け』 田代宏明

・月刊誌「CAPA」



入選 (2013.10)：
 『いのち育む』 志賀 実

・宇都宮自然の緑フォトコン



優秀賞：『森の住人』
 田代宏明

・NTT 東日本那須のフォトコン



準グランプリ：『尾根に咲く』
 山口重一

・月刊誌「フォトコン」



入選 (2013.6)：
 『夏の朝』 田代宏明

・月刊誌「フォトコン」



特撰 (2013.8)：
 『冬の訪れ』 田代宏明

・月刊誌「フォトコン」



入選 (2013.8)：
 『寄り添って』 志賀 実

カメラクラブに入って、思いの詰まった
 作品作りを楽しみましょう!!!

◆平成25年度活動計画：H26年 2月11日撮影会 日光方面冬景色、
 3月12日定例会 基礎研修、作品の講評

◀ 新会員募集 ▶

- ・連絡先：大屋信幸
- ・TEL : 0287-43-5806
- ・e-mail : n0y8a@eagle.ocn.ne.jp
- ・年会費：3,000円



カラオケ同好会

< 入会申込・問合せ先 >

会長：福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局：青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

♪♪ 新規会員 募集中 ♪♪

カラオケ同好会も発足7年目に入りました。継続とは力なり。一般的に高齢者は運動不足になりがちですが、歌を歌う事で、脳と内臓に刺激を与え健康上にも良いと云う事が立証され「演歌療法」と呼ばれています。この1～2年、新規入会者が少なく「昭和演歌」と親しみの深い団塊世代の交代が進んでいることに依るものか判りませんが「昭和演歌」はテレビ各局で週に2～3回 放送される程、根強い人気があります。

どうか、この新しい発見に目覚め、仲間と楽しく歌うことの健康効果を実感し、新たに参加される方が、増える様、会員一同、願っております。奥様の入会も可能です。歌に定年はありません。

体験参加も可能で、しかも、入会金、年会費は不要です。



10/8 コリーナ矢板での定例会

< 定例会活動状況 >		
実施日	実施場所	参加者数
7 / 9 (火)	コリーナ矢板	6 名
8 / 20 (火)	カラオケ BanBan	8 名
9 / 10 (火)	カラオケ BanBan	10 名
10 / 8 (火)	コリーナ矢板	7 名
11/12 (火)	カラオケ BanBan	9 名
11/30(土)～12/1(日)	鬼怒川ロイヤルホテル	12 名
12/10 (火)	コリーナ矢板	10 名



11/12 定例会参加者



11/12 カラオケ BanBanでの定例会



11/30 合同忘年会参加者



♪♪ カラオケ好きの皆さん ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか！
まだ、満点が出た事は、ありません。

『 今迄の最高得点 』

98点 / 100点満点 995点 / 1000点満点

< 同好会会員 >

福永勝行	青木正和	城本 昭	古市正昭	村上五十六	島田次秀	三堂地時臣	手島正典	津田 功
安藤八郎	佐藤壽行	磯島和美	山本正和	津久井秀一	徳田 浩	浦川正司	郡司忠一	福本英之
細川美生	小倉麗子	古市和子	泉口トシエ	村上サダ子	笹原幸子	大野信子		《計》25名

秋の懇親バス旅行

南福島・北茨城を訪ねて



十月六日（日）栃木支部・秋の懇親バス旅行を実施。今回は昨年計画するも断念したプランに再挑戦し、福島県いわき市「白水阿弥陀堂」、茨城県北茨城市「五浦海岸」、日立市「鶉来々の湯」に、総勢34名が参加しました。

朝七時、第一集合場所のシャープ体育館前を出発、JR矢板駅東口と大田原農協前を経由し目的地に進行しました。今春、大卒で入社したばかりの若いガイドが同乗とあつてか、車内は終始和やかな雰囲気、先ずは第一目的地までの間に参加者全員の自己紹介を行いました。そして最初の目的地「白水阿弥陀堂」では、お坊様から福島県内唯一の国宝建築物であることなどを真顔の顔で



可愛いガイドさんにバスの中は和やか



上戸彩？似のガイドさん



白水阿弥陀堂



海鮮料理を堪能



ららミュウで買い物



いい湯だな！ハーン！ここは茨城「鶉来々の湯」♪

冗談交じりに面白おかしく説明を受けました。その後、被災地支援を兼ね「福仙」で海鮮料理を堪能。いわき「ららミュウ」で海産物の買い物を楽しみました。次の目的地「五浦海岸」では修復された六角堂周辺の海岸を眺め、目の保養をしました。そして、最終目的地「鶉来々の湯」では屋内温泉で身体を休めるとともに、露天風呂からの素晴らしい海岸の眺望を堪能しました。リラクセスした雰囲気の下、帰りのバスの中ではビンゴゲームに興じ、景品獲得をよるこび合いました。あいにくカラオケマシンの調子が悪く、カラオケを中断せざるを得なかったのは残念でしたが…。前日の予報で雨天は覚悟をしていたのですが、道中何とか雨が降らずに過ごせたのは参加者の日頃の行いの賜物と感謝しながら帰路につきました。（佐藤 記）



鶉来々の湯の玄関前にて



五浦海岸の素晴らしい眺望

新入会員紹介

(平成二十五年四月一日～二十五年九月末入会者)



会員番号 六〇八六

雨宮 次郎

社友会に入会を認可頂きます。OBの方々に感謝しております。また、在職中多くの方々に助けられ仕事が遂行

でき本当に感謝しております。

現在、私は塾の先生として第二の人生をスタートしました。これからの子供達の将来と地域に少しでも貢献したいと思っております。そして、シャープのOBとして恥じない生き方を歩んで行きたいと考えておりますので、先輩方々のご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

☆ 写真・メッセージをいただけなかった皆様は

会員番号、氏名、生年月日のみ紹介いたします

会員番号

氏名

生年月日

六一四四

磯島 和美

一九五三年

四月十六日

六一五六

藤田 桂一

一九五三年

三月二十五日

六一七四

林 一郎

一九五三年

五月十六日

◆ 羽黒山 ロウバイの里

【場所】 宇都宮市今里町一四四四

【見頃】 一月中旬～二月中旬

・羽黒山山頂付近に植えられた約六十本のロウバイ(蛸梅)。一足早い春を感じられます。



おススメ近場の「日帰り温泉」ご紹介



上河内 梵天の湯

Tel: 028-674-8963

ナトリウム・カルシウム・塩化物

硫酸塩温泉

喜連川 早乙女温泉

Tel: 028-686-4126

含硫酸ナトリウム・カルシウム塩化物温泉



佐久山温泉 きみのゆ

Tel: 0287-28-0374

含硫酸ナトリウム塩化物温泉

の源泉掛け流し

“長寿” おめでとうございます

(対象期間 H25.4.1～H25.9.30)

喜寿

909 小川 清重 8月 30日
911 古山 伊和夫 9月 3日

古希

2617 和田 宏 4月 12日
2631 齊藤 清一 5月 8日
2650 村上 五十六 5月 15日
3539 福永 勝行 5月 18日
2660 猪瀬 岩夫 6月 29日
2674 平山 勝 7月 14日
2677 齊藤 肇 7月 18日
2698 郡司 忠一 7月 22日
2691 青柳 一夫 7月 26日
2684 辻中 親三 7月 31日
2706 磯 勝雄 8月 3日
2744 植月 勇 9月 19日

表紙説明

(写真は氷の神殿「雲竜溪谷」の氷瀑)

氷瀑で有名な雲竜溪谷は大谷川に注ぐ稲荷川上流に位置します。氷の神殿は観る者を圧倒し別世界へ誘い、只々感動！ここを訪れる場合、歩行時間は約六時間三十分(往復程度)十本爪以上のアイゼン、ストック、ヘルメット、厳冬の服装が必須。又、午後は氷の凍結が緩み落水の危険があるので午前中に凍結地を通過することが大事かと思われます。

(撮影 大屋 信幸)

編集後記

皆様から頂戴した大切な原稿を幾度も読み直しながら編集作業を進めておりますと、今回も予定通り会報を発行できる見通しがついたと安堵する反面、読み手には見易く魅力的な会報に仕上がったのだろうか？と不安も頭をもたげます。皆様に発行を心待ちされる会報を目指し、今後も編集委員と共により良い紙面作りに励んでまいります。(荒田 英治)

栃木支部 社会貢献活動写真集



川崎城跡下草刈り H25. 6. 1



シャープの森 in やいた下草刈り H25. 6. 15



川崎城跡あんどん祭り準備 H25. 8. 24



川崎城跡あんどん祭り準備 H25. 8. 24



矢板運動公園清掃活動 H25. 11. 9



J R矢板駅周辺清掃活動 H25. 11. 30

秋の日帰りバス旅行 国宝・白水阿弥陀堂前にて H25. 10. 6

